



座長 清水 公也 先生
(北里大学 眼科 主任教授)

第四世代の挿入器付眼内レンズとしてデビューした、疎水性アクリル素材であるアバンシプリセットは、簡便な取扱いのみならずレンズとしての基本性能に優れており、とりわけグリスニング発生が少ないレンズ材料の安定性については、先生方の評価も高いものがある。

従来の着色モデルに加え、このほどあらたに非着色モデルが登場することで、術者にとっては選択の幅がより広がったといえる。本セミナーでは、タイトルの如くアバンシプリセットの操作の簡便さ (Simple) と、眼内挿入後の水晶体嚢内におけるレンズの安定性および材料の安定性 (Stable) という観点より、2名の演者にお話をいただく。

演者 1 3P眼内レンズの利点
永田 万由美 先生
(獨協医科大学)

演者 2 アバンシプリセット
PU6の使用経験
飯田 嘉彦 先生
(北里大学)

Simple..., and Stable! II

—— アバンシプリセット Line Up ——

【日時】 2011年1月29日(土) 12:30~13:30

【会場】 国立京都国際会館2F RoomB-1 (第5会場)

Simple..., and Stable! II

—— アバンシプリセット Line Up ——

座長

清水 公也 先生

(北里大学 眼科 主任教授)

- 1976年 北里大学医学部卒業
- 1978年 東京大学医学部附属病院眼科(文部助手)
- 1984年 東京大学大学院医学系研究科 医学博士
- 1985年 武蔵野赤十字病院眼科 眼科部長
- 1998年 北里大学医学部眼科主任教授(眼科学)
- 現在に至る



演者
1

3P眼内レンズの利点

永田 万由美 先生

(獨協医科大学)

- 1999年 獨協医科大学医学部卒業
獨協医科大学眼科学教室臨床研修医
- 2001年 函館市吉田眼科病院勤務
- 2003年 獨協医科大学眼科学教室助手
- 2006年 済生会宇都宮病院勤務
- 2009年 学位取得
現在に至る



演者
2

アバンシプリセット PU6の使用経験

飯田 嘉彦 先生

(北里大学)

- 2001年 北里大学医学部 卒業
北里大学病院 眼科入局
- 2003年 北里大学大学院
医療系研究科博士課程(眼科学専攻) 入学
- 2006年 専門医取得
- 2007年 学位取得
北里大学大学院
医療系研究科博士課程(眼科学専攻) 修了
- 2008年 北里大学医学部 助教(研究員)
現在に至る

